

京都市感染症発生動向調査 感染症週報

2024年第43週（10月21日～10月27日）

京都市感染症情報センター（京都市衛生環境研究所）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category/41-6-0-0-0-0-0-0.html>

◆ 今週のコメント

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、本市が0.82（前週1.31）とやや減少、全国が1.69（前週1.86）とほぼ横ばいでした。

小児科定点把握感染症の定点当たり報告数では、手足口病が4.83（前週6.26）と減少しました。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が1.98（前週1.38）、感染性胃腸炎が2.54（前週1.74）と共にやや増加しました。

※手足口病は、定点当たり報告数が5以上で警報レベルとなり、2を下回るまで継続されます。

◆ 主な定点把握感染症の報告状況（5類感染症）

定点種別	定点数	感染症名	定点当たり報告数		
			今週	前週	前々週
インフル/COVID19	68	インフルエンザ	0.58	0.60	0.97
		新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	0.82	1.31	1.40
小児科 (多い順に5位まで)	42	1. 手足口病	4.83	6.26	8.36
		2. 感染性胃腸炎	2.54	1.74	2.07
		3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.98	1.38	1.86
		4. 水痘	0.32	0.14	0.24
		5. 突発性発しん	0.29	0.26	0.14
眼科	10	流行性角結膜炎	0.40	0.40	0.90

定点把握感染症の詳細は次ページ以降に掲載しています。

◆ 全数把握感染症の報告状況（第42週以前の追加報告分を含みます）

2類感染症 結核 7例（本年累積188例）

今週追加7例内訳（肺結核5例、その他結核0例、潜在性結核感染者2例）うち喀痰塗抹陽性3例

本年累積188例内訳（肺結核75例、その他結核55例、潜在性結核感染者58例）うち喀痰塗抹陽性38例

3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 3例（本年累積29例）

5類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1例（本年累積43例）

5類感染症 梅毒 6例（本年累積103例）

5類感染症 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例（本年累積3例）

5類感染症 百日咳 1例（本年累積17例）

◆ 注目すべき感染症（最新の特集：マイコプラズマ肺炎）

感染症の流行状況等に応じて、注目すべき感染症を特集しています。下記URLから御覧ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000326147.html>

◆ 次ページ以降の内容

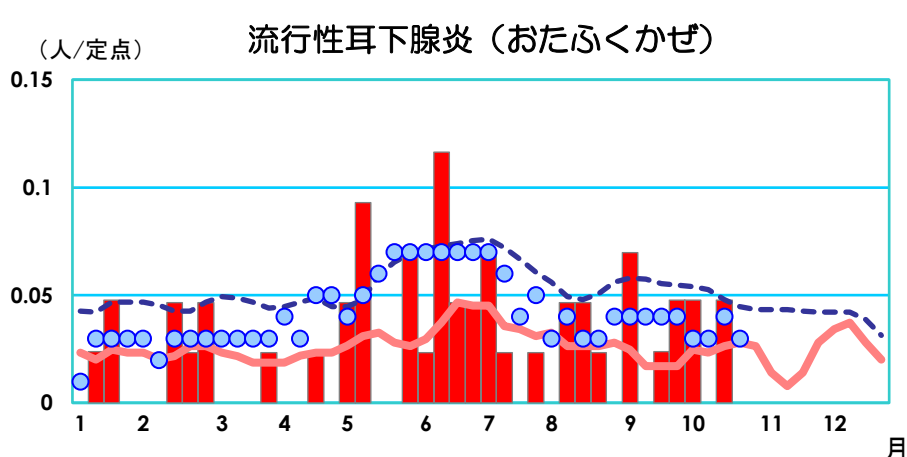
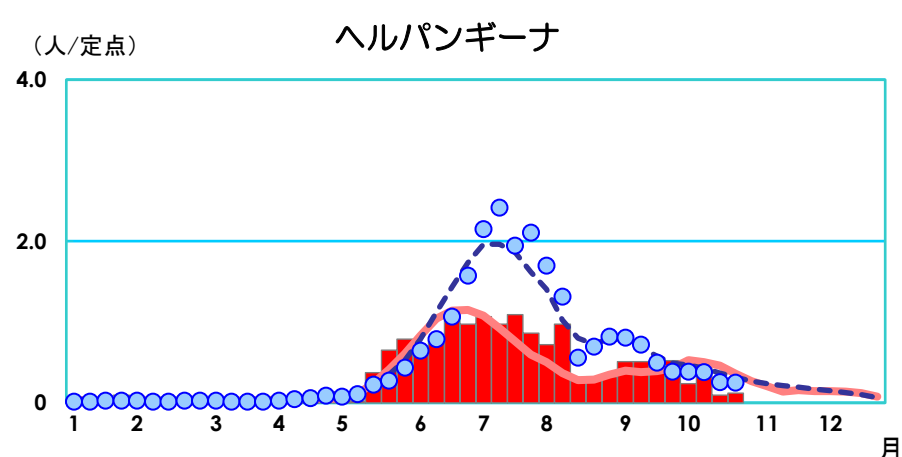
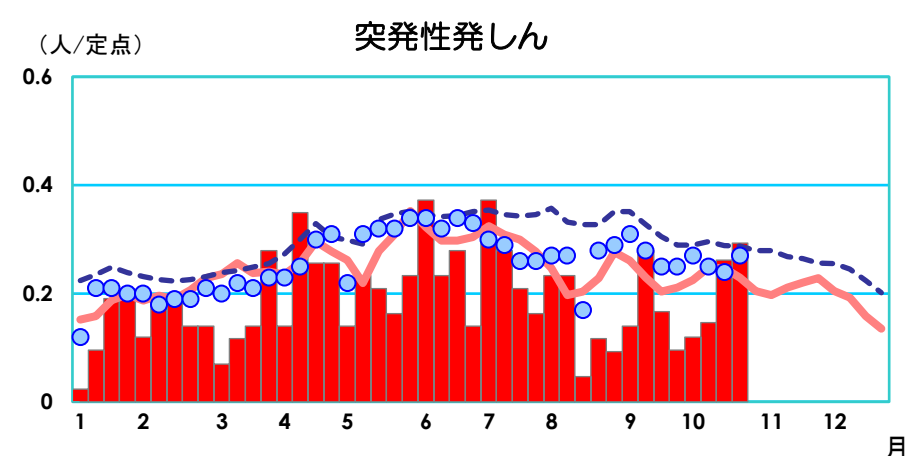
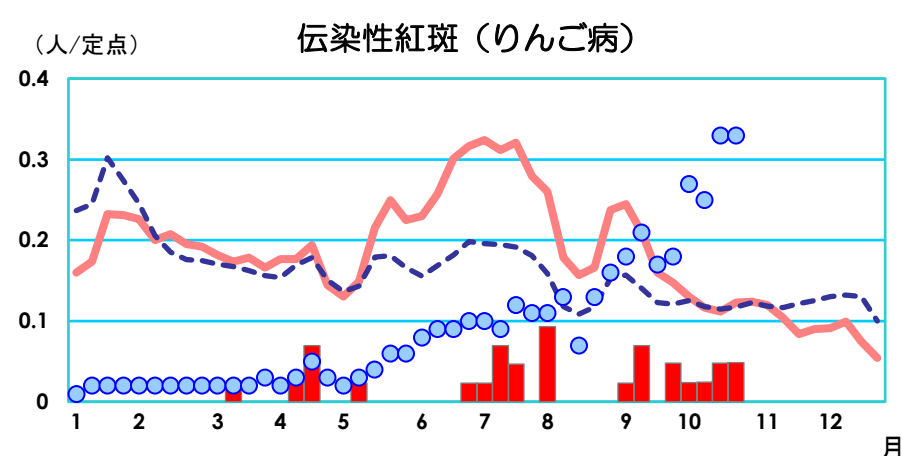
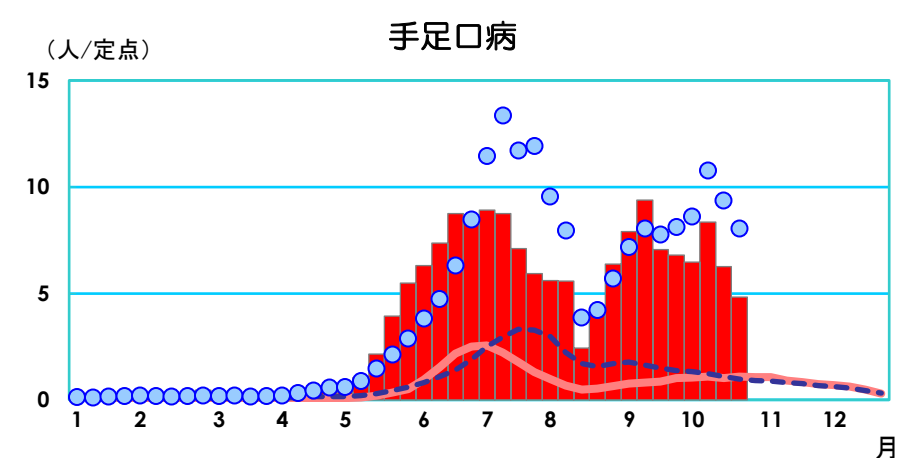
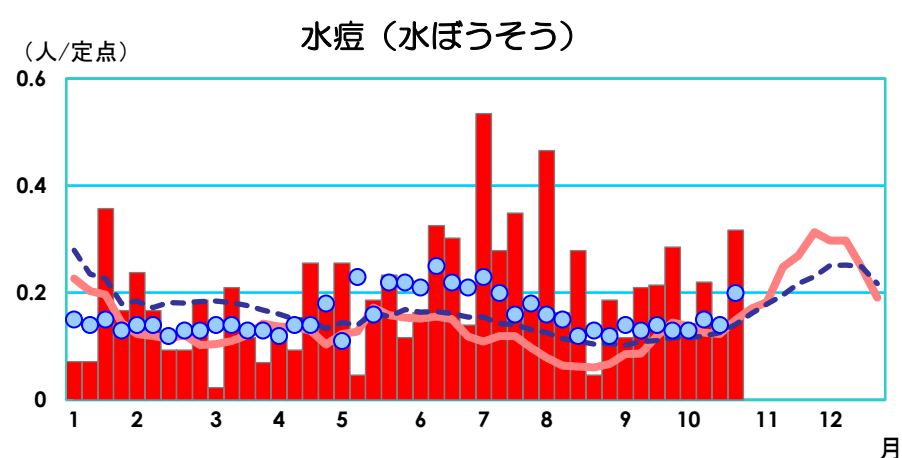
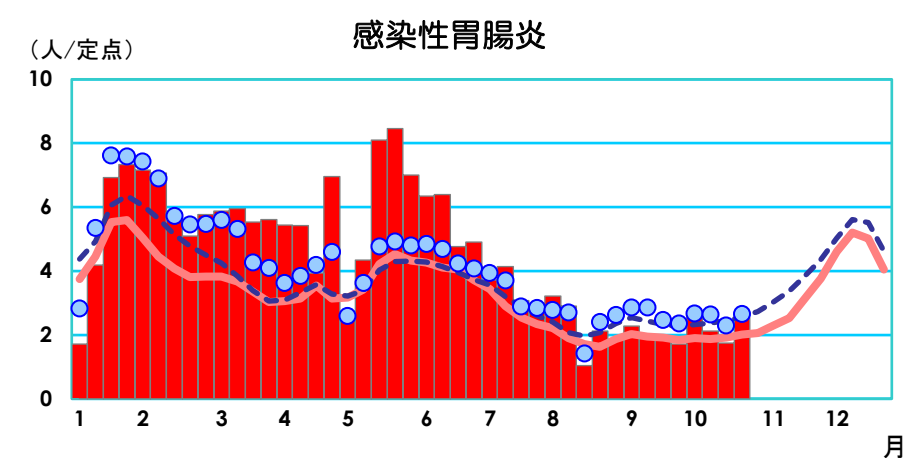
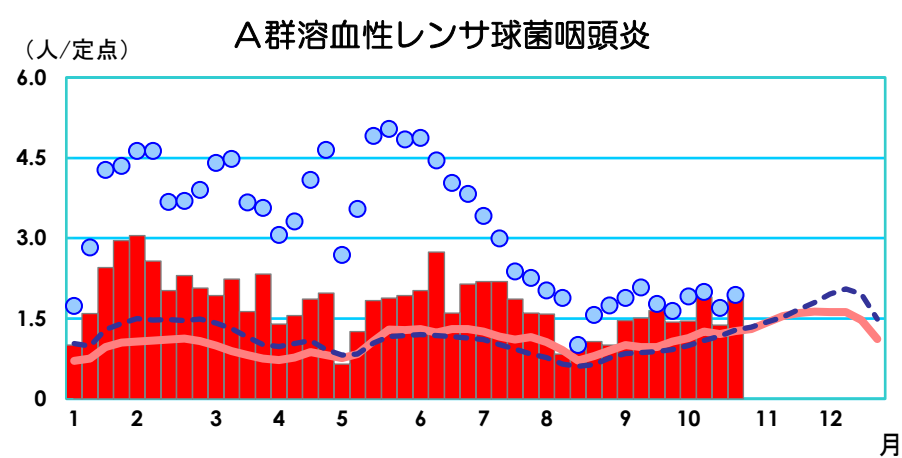
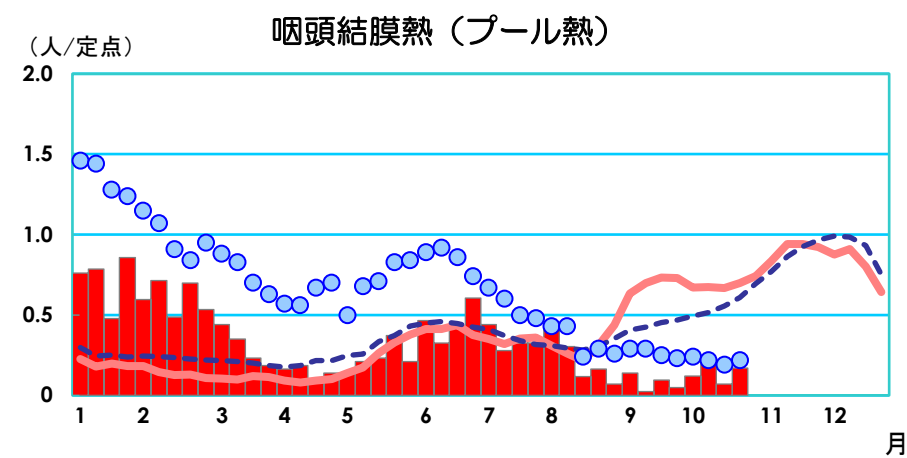
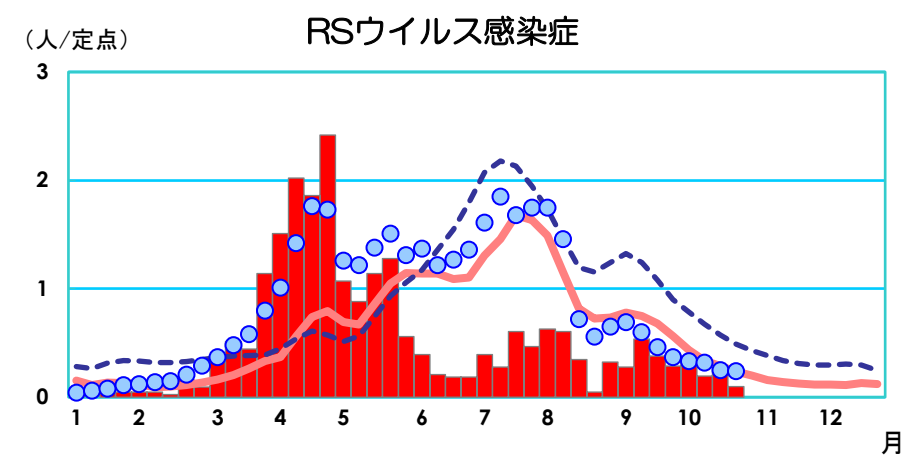
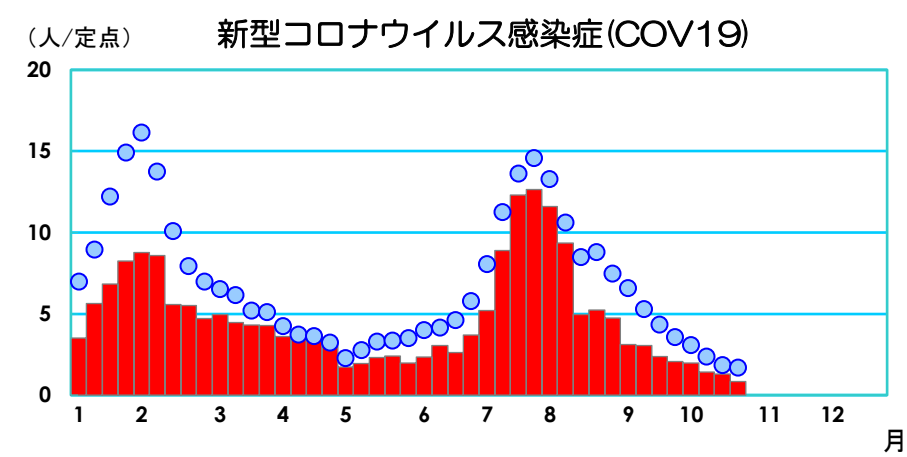
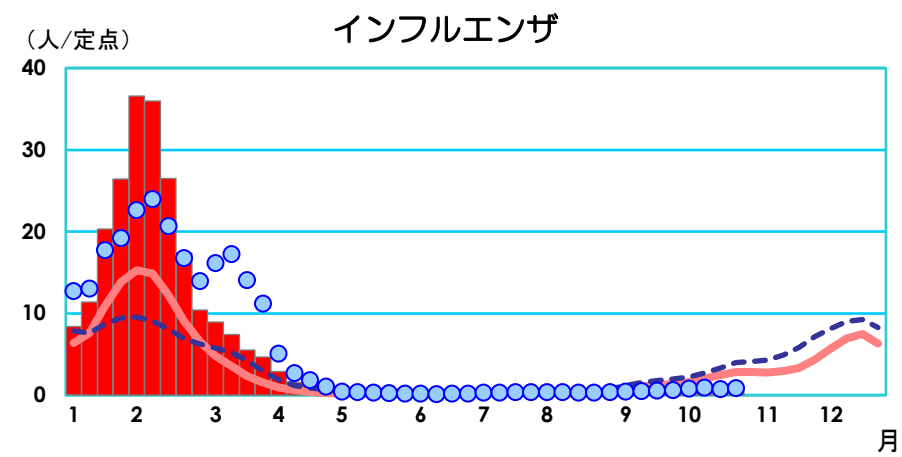
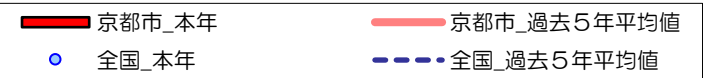
- ・インフルエンザ/COVID-19及び小児科定点把握感染症の疾病別推移グラフ
- ・インフルエンザ/COVID-19及び小児科定点把握感染症の発生状況地図
- ・全数把握感染症の感染症別月別発生状況
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の行政区別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の年齢階級別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の過去10週推移
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科定点把握感染症の全国推移

京都市のデータは、2024年10月30日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

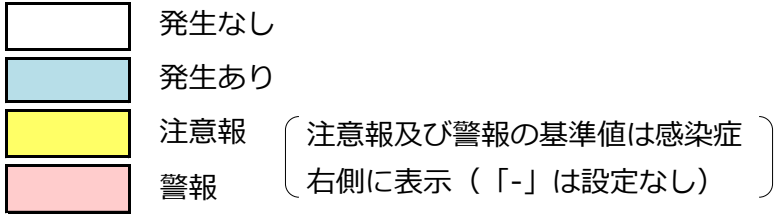
本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は紙面の都合等により、新型コロナウイルス感染症、COVID-19、COVID19と記載している箇所があります。

インフルエンザ/COVID19及び小児感染症の疾病別推移（2024年）

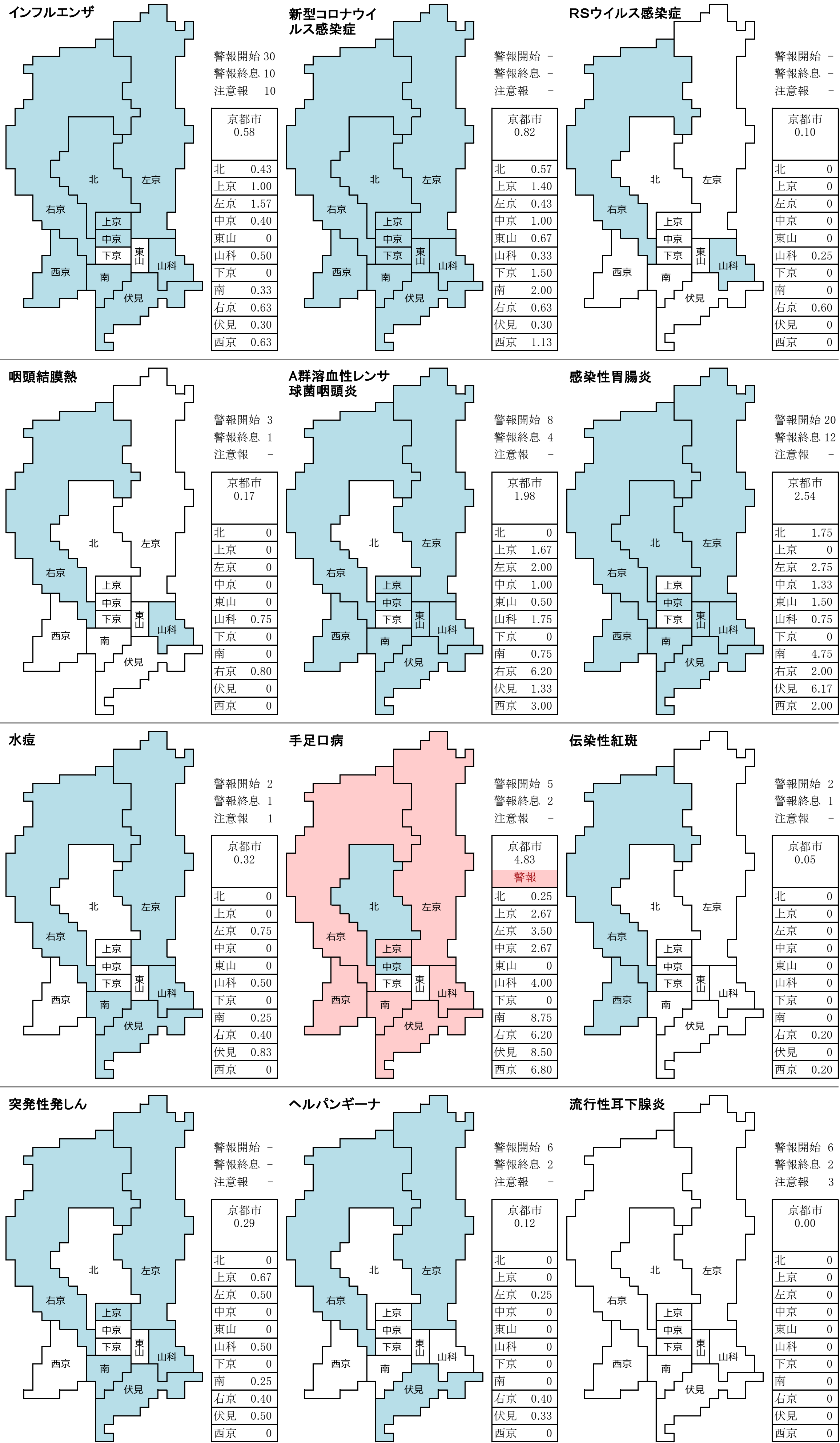


インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2024年 第 43 週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果であり、立地条件や規模の大小の影響を受ける場合があります。

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにより、広く一般に向けて発出されるものではありません。



2024年 全数把握感染症の月別発生状況（京都市）

集計期間：2024/1/1～2024/10/27

類別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 累計	2023年 累計(参考)
2類	急性灰白髄炎（ポリオ）													
	結核	19	21	15	14	20	17	25	22	18	17		188	239
	ジフテリア													
	重症急性呼吸器症候群（SARS）*1													
	中東呼吸器症候群（MERS）*2													
	鳥インフルエンザ（H5N1）													
	鳥インフルエンザ（H7N9）													
3類	コレラ													
	細菌性赤痢													
	腸管出血性大腸菌感染症				1	2	2	7	6	2	9		29	38
	腸チフス							1					1	1
	パラチフス													
4類	E型肝炎													4
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
	A型肝炎							1					1	
	エキノкокクス症													
	黄熱													
	オウム病													
	オムスク出血熱													
	回歸熱													
	キャサヌル森林病													
	Q熱													
	狂犬病													
	コクシジオイデス症													
	エムボックス							1					1	
	ジカウイルス感染症													
	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）*3													
	腎症候性出血熱													
	西部ウマ脳炎													
	ダニ媒介脳炎													
	炭疽													
	チクングニア熱													
	つつが虫病													1
	デング熱				2	1			1	1			5	4
	東部ウマ脳炎													
	鳥インフルエンザ（H5N1・H7N9を除く）													
	ニパウイルス感染症													
	日本紅斑熱							1		1			2	3
	日本脳炎													
	ハンタウイルス肺症候群													
	Bウイルス病													
	鼻疽													
	ブルセラ症													
	ベネズエラウマ脳炎													
	ヘンドラウイルス感染症													
	発しんチフス													
	ポツリヌス症													
	マラリア					1	1	1	1				4	2
	野兔病													
	ライム病													
	リッサウイルス感染症													
	リフトバレー熱													
	類鼻疽													
	レジオネラ症	3	4	2	1	5	2	3	1	1	2		24	24
	レプトスピラ症					1					1		2	
	ロッキー山紅斑熱													
5類	アメーバ赤痢			1		1	1						3	7
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）					1		1					2	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	8	5	2	5	3	2	2	6	4	6		43	39
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)													2
	急性脳炎*4		1	1									2	2
	クリプトスポリジウム症													1
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		2		1					4	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	1			4	4	4		1	1		19	12
	後天性免疫不全症候群		2			2			1	1			6	13
	ジアルシア症													
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3			1		1	3	2				10	10
	侵襲性髄膜炎菌感染症													
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	3	5	5	4	2	2	3		1		28	35
	水痘（入院例に限る。）	1		1	1	1	1		1				6	3
	先天性風しん症候群													
	梅毒	11	4	10	8	13	7	15	11	14	10		103	109
	播種性クリプトкокクス症	1		2			1	1					5	2
	破傷風													2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1			1			1		3	3
	百日咳				2			4	5	3	3		17	1
	風しん													
	麻しん			1		1							2	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症													2
*5	新型コロナウイルス感染症*6	2023年5月8日以降、5類定点把握感染症に変更												44,377

(*1)病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。 (*2)病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。 (*3) 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

(*4)ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。 (*5)分類名は「新型インフルエンザ等」

(*6)病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

報告数		2024年 第43週（2024/10/21～2024/10/27）							データ取得日：2024年10月30日				
		北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	伏見	西京	京都市計
定点区分	インフル/COV19（定点医療機関数）	7	5	7	5	3	7	2	6	8	10	8	68
	（報告医療機関数）	7	5	7	5	3	6	2	6	8	10	8	67
インフル COV19	インフルエンザ(※1)	3	5	11	2	-	3	-	2	5	3	5	39
	新型コロナウイルス感染症(※2)	4	7	3	5	2	2	3	12	5	3	9	55
	小児科（定点医療機関数）	4	3	4	3	2	5	1	4	5	6	5	42
	（報告医療機関数）	4	3	4	3	2	4	1	4	5	6	5	41
小児科	R Sウイルス感染症	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	4
	咽頭結膜熱	-	-	-	-	-	3	-	-	4	-	-	7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	5	8	3	1	7	-	3	31	8	15	81
	感染性胃腸炎	7	-	11	4	3	3	-	19	10	37	10	104
	水痘	-	-	3	-	-	2	-	1	2	5	-	13
	手足口病	1	8	14	8	-	16	-	35	31	51	34	198
	伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2
	突発性発しん	-	2	2	-	-	2	-	1	2	3	-	12
	ヘルパンギーナ	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	-	5
	流行性耳下腺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	眼科（定点医療機関数）	1	1	1	2	…	1	…	…	1	2	1	10
眼科	（報告医療機関数）	1	1	1	2	…	1	…	…	1	2	1	10
	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	…	-	…	…	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	-	-	-	-	…	4	…	…	-	-	-	4
	基幹（定点医療機関数）	…	…	…	1	…	…	…	…	…	…	…	1
	（報告医療機関数）	…	…	…	1	…	…	…	…	…	…	…	1
基幹	細菌性髄膜炎(※3)	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-
	無菌性髄膜炎	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-
	マイコプラズマ肺炎	…	…	…	3	…	…	…	…	…	…	…	3
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-

定点当たり報告数		北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	伏見	西京	京都市計
インフル COV19	インフルエンザ(※1)	0.43	1.00	1.57	0.40	-	0.50	-	0.33	0.63	0.30	0.63	0.58
	新型コロナウイルス感染症(※2)	0.57	1.40	0.43	1.00	0.67	0.33	1.50	2.00	0.63	0.30	1.13	0.82
小児科	R Sウイルス感染症	-	-	-	-	-	0.25	-	-	0.60	-	-	0.10
	咽頭結膜熱	-	-	-	-	-	0.75	-	-	0.80	-	-	0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	1.67	2.00	1.00	0.50	1.75	-	0.75	6.20	1.33	3.00	1.98
	感染性胃腸炎	1.75	-	2.75	1.33	1.50	0.75	-	4.75	2.00	6.17	2.00	2.54
	水痘	-	-	0.75	-	-	0.50	-	0.25	0.40	0.83	-	0.32
	手足口病	0.25	2.67	3.50	2.67	-	4.00	-	8.75	6.20	8.50	6.80	4.83
	伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	-	0.20	0.05
	突発性発しん	-	0.67	0.50	-	-	0.50	-	0.25	0.40	0.50	-	0.29
	ヘルパンギーナ	-	-	0.25	-	-	-	-	-	0.40	0.33	-	0.12
	流行性耳下腺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	眼科（定点医療機関数）	1	1	1	2	…	1	…	…	1	2	1	10
眼科	（報告医療機関数）	1	1	1	2	…	1	…	…	1	2	1	10
	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	…	-	…	…	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	-	-	-	-	…	4.00	…	…	-	-	-	0.40
	細菌性髄膜炎(※3)	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-
	無菌性髄膜炎	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-
基幹	マイコプラズマ肺炎	…	…	…	3.00	…	…	…	…	…	…	…	3.00
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	…	…	…	-	…	…	…	…	…	…	…	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
※2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。
※3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

京都市感染症発生動向調査情報（年齢階級別）

T3202

報告数

2024年 第43週（2024/10/21～2024/10/27）

データ取得日：2024年10月30日

インフルエンザ/COVID-19定点 （報告医療機関数67）	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
インフルエンザ(※ 1)	39	-	-	-	-	3	2	1	2	-	-	2	9	5	6	2	4	-	1	1	1
新型コロナウイルス感染症(※ 2)	55	-	-	1	1	1	-	1	1	-	1	-	3	5	5	7	4	4	10	6	5

小児科定点 （報告医療機関数41）	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20歳 以上
R Sウイルス感染症	4	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	7	-	-	3	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	81	-	-	2	9	5	5	13	10	8	8	2	12	3	4
感染性胃腸炎	104	4	7	19	8	7	8	8	4	3	6	3	14	4	9
水痘	13	-	1	-	-	2	1	-	1	3	-	1	3	1	-
手足口病	198	1	7	32	28	20	40	20	14	13	7	6	8	1	1
伝染性紅斑	2	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
突発性発しん	12	-	4	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	5	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	1	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点 （報告医療機関数10）	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-

基幹定点 （報告医療機関数1）	総数	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎(※ 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

定点当たり報告数

インフルエンザ/COVID-19定点	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
インフルエンザ(※ 1)	0.58	-	-	-	-	0.04	0.03	0.01	0.03	-	-	0.03	0.13	0.07	0.09	0.03	0.06	-	0.01	0.01	0.01
新型コロナウイルス感染症(※ 2)	0.82	-	-	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	-	0.01	-	0.04	0.07	0.07	0.10	0.06	0.06	0.15	0.09	0.07

小児科定点	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20歳 以上
R Sウイルス感染症	0.10	0.02	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	0.17	-	-	0.07	0.02	0.02	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.98	-	-	0.05	0.22	0.12	0.12	0.32	0.24	0.20	0.20	0.05	0.29	0.07	0.10
感染性胃腸炎	2.54	0.10	0.17	0.46	0.20	0.17	0.20	0.20	0.10	0.07	0.15	0.07	0.34	0.10	0.22
水痘	0.32	-	0.02	-	-	0.05	0.02	-	0.02	0.07	-	0.02	0.07	0.02	-
手足口病	4.83	0.02	0.17	0.78	0.68	0.49	0.98	0.49	0.34	0.32	0.17	0.15	0.20	0.02	0.02
伝染性紅斑	0.05	-	-	-	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-
突発性発しん	0.29	-	0.10	0.17	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.12	-	-	-	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	0.10	0.10	-	-	-

基幹定点	総数	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎(※ 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	3.00	-	-	-	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
※ 2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。
※ 3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

報告数		2024年 第33週 ～ 2024年 第43週											データ取得日：2024年10月30日
		疫学週	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
			(10週前)	(9週前)	(8週前)	(7週前)	(6週前)	(5週前)	(4週前)	(3週前)	(2週前)	(1週前)	(今週)
定点区分	インフル/COV19（定点医療機関数）		69	69	69	69	69	68	68	68	68	68	68
	（報告医療機関数）		69	69	69	69	69	68	68	68	68	68	67
インフル COV19	インフルエンザ（※ 1）		5	11	8	27	21	20	50	50	66	41	39
	新型コロナウイルス感染症（※ 2）		341	361	327	214	211	162	141	135	95	89	55
	小児科（定点医療機関数）		43	43	43	43	43	42	42	42	42	42	42
	（報告医療機関数）		43	43	43	43	43	42	42	42	42	42	41
小児科	R Sウイルス感染症		15	2	14	12	23	16	12	13	8	11	4
	咽頭結膜熱		5	7	3	6	1	4	2	5	9	3	7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		44	46	43	63	65	69	60	61	78	58	81
	感染性胃腸炎		45	91	80	98	84	77	72	111	87	73	104
	水痘		12	2	8	5	9	9	12	6	10	6	13
	手足口病		105	181	274	340	403	296	286	272	351	263	198
	伝染性紅斑		-	-	-	1	3	-	2	1	1	2	2
	突発性発しん		2	5	4	6	12	7	4	5	6	11	12
	ヘルパンギーナ		13	14	14	22	22	18	22	10	19	4	5
	流行性耳下腺炎		2	1	-	3	-	1	2	2	-	2	-
	眼科（定点医療機関数）		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	（報告医療機関数）		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
眼科	急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性角結膜炎		-	4	3	-	6	7	4	3	9	4	4
	基幹（定点医療機関数）		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	（報告医療機関数）		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
基幹	細菌性髄膜炎(※ 3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎		1	-	-	-	2	2	2	2	1	1	3
	クラミジア肺炎(オウム病除く)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

定点当たり報告数		疫学週	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
			(10週前)	(9週前)	(8週前)	(7週前)	(6週前)	(5週前)	(4週前)	(3週前)	(2週前)	(1週前)	(今週)
インフル COV19	インフルエンザ（※ 1）		0.07	0.16	0.12	0.39	0.30	0.29	0.74	0.74	0.97	0.60	0.58
	新型コロナウイルス感染症（※ 2）		4.94	5.23	4.74	3.10	3.06	2.38	2.07	1.99	1.40	1.31	0.82
小児科	R Sウイルス感染症		0.35	0.05	0.33	0.28	0.53	0.38	0.29	0.31	0.19	0.26	0.10
	咽頭結膜熱		0.12	0.16	0.07	0.14	0.02	0.10	0.05	0.12	0.21	0.07	0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.02	1.07	1.00	1.47	1.51	1.64	1.43	1.45	1.86	1.38	1.98
	感染性胃腸炎		1.05	2.12	1.86	2.28	1.95	1.83	1.71	2.64	2.07	1.74	2.54
	水痘		0.28	0.05	0.19	0.12	0.21	0.21	0.29	0.14	0.24	0.14	0.32
	手足口病		2.44	4.21	6.37	7.91	9.37	7.05	6.81	6.48	8.36	6.26	4.83
	伝染性紅斑		-	-	-	0.02	0.07	-	0.05	0.02	0.02	0.05	0.05
	突発性発しん		0.05	0.12	0.09	0.14	0.28	0.17	0.10	0.12	0.14	0.26	0.29
	ヘルパンギーナ		0.30	0.33	0.33	0.51	0.51	0.43	0.52	0.24	0.45	0.10	0.12
	流行性耳下腺炎		0.05	0.02	-	0.07	-	0.02	0.05	0.05	-	0.05	-
眼科	急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性角結膜炎		-	0.40	0.30	-	0.60	0.70	0.40	0.30	0.90	0.40	0.40
基幹	細菌性髄膜炎(※ 3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎		1.00	-	-	-	2.00	2.00	2.00	2.00	1.00	1.00	3.00
	クラミジア肺炎(オウム病除く)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
※ 2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。
※ 3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

